

2024年度

学 習 指 導 計 画 表

長尾谷高等学校

〔 科 目 名 : 地 理 総 合 〕 〔 単 位 数 : 2 単 位 〕 〔 使 用 教 科 書 : 東 京 書 籍 地 理 総 合 帝 国 書 院 標 準 高 等 地 図 〕

学 期	授 業 回	項 目	教 科 書		副 読 本	レ ポ ー ト				
			内 容	ペ ー ジ	ペ ー ジ	前 / 後	回	課 題 内 容	締 切 日	
前 期	1	第1編「地図や地理情報システムでとらえる現代世界」	第1章「私たちが暮らす世界」	5~25	地図帳	前 半	1	私たちが暮らす世界	11/7	
			第2章「地図や地理情報システムの役割」		適宜			地図や地理情報システムの役割		
	2	第1編「地図や地理情報システムでとらえる現代世界」	第2章「地図や地理情報システムの役割」	26~54	地図帳			2		地図や地理情報システムの役割
			第3章「資料から読み取る現代世界」		適宜					資料から読み取る現代世界
	3	第2編「国際理解と国際協力」	1節「世界文化の多様性と国際理解」	55~77	地図帳			3		生活文化と自然環境①地形
			2節「生活文化と自然環境①地形」		適宜					生活文化と自然環境②気候
	4	第2編「国際理解と国際協力」	3節「生活文化と自然環境②気候」	78~91	地図帳		4	生活文化と自然環境①地形		
					適宜			生活文化と自然環境②気候		
	5	第2編「国際理解と国際協力」	4節「生活文化と産業」	92~129	地図帳		5	生活文化と産業		
			1節「地球環境問題」		適宜					
	6	第2編「国際理解と国際協力」	2節「資源・エネルギー問題」	130~141	地図帳		6			
			3節「人口問題」		適宜					
7	第2編「国際理解と国際協力」	4節「食糧問題」	142~149	地図帳	7					
		5節「居住・都市問題」		適宜						
8	第2編「国際理解と国際協力」	6節「民族問題」	150~172	地図帳	8					
		7節「持続可能な社会の実現をめざし」		適宜						
9	第3編「持続可能な地域づくりと私たち」	第1章「自然環境と防災」	173~185	地図帳	後 半	4	地球環境問題	12/5		
				適宜			資源・エネルギー問題			
		適宜	人口問題、食糧問題							
10	第3編「持続可能な地域づくりと私たち」	第1章「自然環境と防災」	186~211	地図帳		5	民族問題			
		第2章「生活圏の調査と地域の展望」		適宜			持続可能な社会の実現をめざして			
11						6	自然環境と防災			
					生活圏の調査と地域の展望					
12										

2024年度

学 習 指 導 計 画 表

長尾谷高等学校

〔 科 目 名 : 歴 史 総 合 〕

〔 単 位 数 : 2 単 位 〕

〔 使 用 教 科 書 : 実 教 出 版 詳 述 歴 史 総 合 〕

〔 使 用 副 読 本 : な し 〕

学 期	授業回	項 目	教 科 書		副読本
			内 容	ペー ジ	ペー ジ
後 期	1	近代化への胎動	ヨーロッパの海外進出と市民社会	26～	
		欧米の市民革命と国民国家の形成			
	2	近代化への胎動	江戸時代の日本の対外政策	34～	
		欧米の市民革命と国民国家の形成			
	3	近代化への胎動	イギリス産業革命	44～	
		欧米の市民革命と国民国家の形成	アメリカ独立革命	46～	
	4	アジアの変容と日本の近代化	イスラーム世界の改革と再編	68～	
		帝国主義の時代	開国	76～	
	5	アジアの変容と日本の近代化	帝国主義と世界分割	98～	
		帝国主義の時代	日清戦争	104～	
	6	第一次世界大戦と大衆社会	緊迫する国際関係	126～	
		経済危機と第二次世界大戦			
7	第一次世界大戦と大衆社会	東アジア・東南アジアの民族運動	140～		
	経済危機と第二次世界大戦	世界恐慌	154～		
8	第一次世界大戦と大衆社会	第二次世界大戦とアジア太平洋戦争	164～		
	経済危機と第二次世界大戦				
9	冷戦と脱植民地化	冷戦対立の推移	196～		
	多極化する世界	米ソ両陣営の動揺	204～		
10	冷戦と脱植民地化	石油危機と世界経済	214～		
	多極化する世界	日本の経済大国化	224～		
11	グローバル化と現代社会	冷戦体制の終結	226～		
12	グローバル化と現代社会	地域紛争と世界経済	228～		
		グローバルな認識へ	230～		

レポ ー ト			
前/後	回	課 題 内 容	締切日
前 半	1	江戸時代の日本の対外政策	11/7
		イギリス産業革命	
		アメリカ独立革命	
	2	開国	
		帝国主義と世界分割	
3	日清戦争		
	日露戦争から韓国併合へ		
後 半	4	緊迫する国際関係	12/5
		ファシズムの時代	
		満州事変と軍部の台頭	
	5	世界恐慌	
		日中戦争	
		敗戦 国際連合と戦後世界	
6	冷戦の開始		
	朝鮮戦争と日本		
	冷戦体制の終結		

2024年度

学 習 指 導 計 画 表

長尾谷高等学校

〔科目名： 日本史探究 b 〕 〔単位数：2単位〕 〔使用教科書：山川出版社 高校日本史〕 〔使用副読本： なし 〕

学期	授業回	項目	教科書		副読本
			内容	ページ	ページ
後 期	1	第9章	江戸幕府の成立	122～132	
		幕藩体制の成立と展開	江戸初期の外交と文化		
	2	第9章	幕政の安定、経済の発展	133～146	
		幕藩体制の成立と展開	元禄文化		
	3	第10章	幕政の改革と宝暦・天明期の文化	147～163	
		幕藩体制の動揺	江戸幕府の衰退、化政文化		
	4	第11章	開国とその影響	164～177	
		近世から近代へ	幕府の滅亡と新政府の発足		
	5	第12章	明治維新	178～191	
		近代国家の成立	立憲国家の成立		
	6	第13章	大陸政策の展開、第一次世界大戦と日	192～211	
		近代国家の展開と国際関係	ワシントン体制		
7	第14章	近代産業の展開、近代の文化	212～227		
	近代の産業と生活	市民生活の変容と大衆文化			
8	第15章	恐慌の時代	228～236		
	恐慌と第二次世界大戦	軍部の台頭			
9	第15章	第二次世界大戦	237～247		
	恐慌と第二次世界大戦	占領下の改革と主権の回復			
10	第16章	占領下の改革と主権の回復	248～266		
	現代の世界と日本	55年体制と高度経済成長			
11	第16章	現代の情勢	267～273		
	現代の世界と日本				
12					

レポ ー ト			
前/後	回	課 題 内 容	締切日
前 半	1	幕藩体制の成立と展開	11/7
		幕藩体制の動揺	
	2	近世から近代へ	
3	近代国家の成立		
後 半	4	近代国家の展開と国際関係	12/5
		近代の産業と生活	
	5	恐慌と第二次世界大戦	
	6	現代の世界と日本	

2024年度

学 習 指 導 計 画 表

長尾谷高等学校

〔科目名： 世界史探究 b 〕 〔単位数：2単位〕 〔使用教科書：高校世界史 山川出版社〕 〔使用副読本：なし〕

学 期	授業回	項目	教 科 書		副読本
			内 容	ページ	ページ
後 期	1	諸地域の交流・再編①	近世ヨーロッパ世界の動向①	P141	
				~P149	
	2	諸地域の交流・再編②	近世ヨーロッパ世界の動向②	P150	
				~P158	
	3	諸地域の結合・変容①	産業革命と環大西洋革命	P162	
				~P173	
	4	諸地域の結合・変容②	イギリスの優位と欧米国民国家の形成	P174	
				~P189	
	5	諸地域の結合・変容③	アジア諸地域の動揺	P190	
				~P200	
	6	諸地域の結合・変容④	帝国主義とアジア民族運動	P201	
				~P215	
7	諸地域の結合・変容⑤	第一次世界大戦と世界の変容	P216		
			~P231		
8	諸地域の結合・変容⑥	第二次世界大戦と新しい国家秩序の形	P232		
			~P248		
9	地球世界の拡大①	冷戦と第三世界の台頭①	P250		
			~P253		
10	地球世界の拡大②	冷戦と第三世界の台頭②	P254		
			~P261		
11	地球世界の拡大③	冷戦の終結と今日の世界①	P262		
			~P269		
12	地球世界の拡大④	冷戦の終結と今日の世界②	P270		
			~P278		

レポ ー ト			
前/後	回	課 題 内 容	締切日
前 半	1	・ルネサンス・宗教改革	11/7
		・主権国家体制の成立	
		・フランス、イギリスの台頭	
	2	・北欧・東欧の動向	
		・産業革命	
		・アメリカ合衆国と独立と展開・フランス革命とナポレオンの支配	
3	西アジアの変容・南アジア		
	東南アジアの植民地化		
	・第二次産業革命と帝国主義		
後 半	4	・列強の世界分割と民族運動	
		・第一次世界とロシア革命	
		・ヴェルサイユ体制下の欧米	
	5	諸国・世界恐慌と第二次世界	
		大戦・新しい国家秩序の形	
		・冷戦の展開	
6	・第三世界の台頭		
	・キューバ危機		
	・冷戦体制の動揺		
6	・産業構造の変容	12/5	
	・冷戦の終結		
	・今日の世界		
		・現代文明の様相	